

藤家委員長代理の海外出張報告について

H12 年 11 月 17 日

1. 出張先

韓国(ソウル、大田)

2. 出張の期間

2000年10月25日(水)～10月30日(月)

3. 概要

10月26日(木)

(1) 韓国原子力関係者との会談

出席者:

(韓国側) 朴 大統領科学技術諮問委員会委員長、李 元科学技術庁長官、李 元原子力安全技術院(KINS)院長、李 原子力委員、趙 博士

(日本側) 藤家委員長代理 他

- 新長計(案)については、韓国の今後の原子力開発方針の検討に際して参考にするため、韓国語に翻訳したとの報告があった。
- 日本の省庁再編に関する説明と意見交換を行った。
- 核融合を含む原子力開発に対して日韓協力を進めることの重要性が確認された。

10月27日(金)

(1) 科学技術部長官との会談

出席者:

(韓国側) 徐 科学技術部長官(大臣)、李 原子力委員、趙 博士

(日本側) 藤家原子力委員長代理 他

- 徐 科学技術部長官より、韓国に比べ原子力開発で先を走っている日本に対する敬意が表明されると共に、原子力分野での日韓協力を積極的に進めたいとの要望が出された。
- 日韓原子力協力委員会のような原子力の将来計画について意見交換のできる場を作ることについての提案があり、懇談の場を設けることを検討することになった。また、技術者達の交流を促進することの重要性が確認された。

(2) 韓国科学技術院(KAIST)視察

出席者:

(韓国側)張 教授、成 教授、趙 助教授

(日本側)藤家原子力委員長代理 他

- KAIST は朴大統領の発案で作られた大学院大学。教授 8 名、大学院生 20 ~30 名。

(3) 韓国原子力研究所視察

(韓国側)金国際協力部長、各セクションのリーダー

(日本側)藤家原子力委員長代理 他

- HANARO(多目的研究炉)施設(1995 年臨界)、IMEF 施設、Severe Accident Experiment Research Lab., Na 試験施設を視察。

(4) 張原子力研究所長との会談

(韓国側)張 原子力研究所長、姜 原子力学会長、朴 副所長、趙 博士

(日本側)藤家原子力委員長代理 他

- 来春以降に、原子力に関する懇談の場を開催することを含め、日韓協力を推進するための方策について意見交換した。
- 韓国側より安全性を加えた、ルーティンミーティングにしたい旨の要望が出された。

10 月 28 日(土)

(1) 韓国原電燃料(KNFC)視察

出席者:

(韓国側)金 副社長、崔 所長、趙 博士

(日本側)藤家原子力委員長代理 他

- 韓国 PWR、PHWR の全燃料を製造しているドライプロセスのコンパクトな設備。

(2) 李 教授(KAIST)との会談

出席者:

(韓国側)李 教授、李 原子力委員、崔 前韓国電力副社長、李 科学文化研究院会長、趙 博士

(日本側)藤家原子力委員長代理 他

- 来春以降に、原子力に関する懇談の場を開催することを含め、日韓協力を推進するための方策について意見交換した。
- 今後の日韓協力を推進する上で若手の核となる人を選定することの重要性を確認した。

10月29日(日)

(1) 第12回環太平洋原子力会議(Pacific Basin Nuclear Conference; PBNC2000)
Welcome Reception

PBNC2000はIntercontinental Hotel Convention Hallにて、海外200名、国内約400名の計約600名の参加で開催された。29日のレセプションでは徐 科学技術部長官より、核燃料サイクル開発の重要性に関するスピーチがあった。

10月30日(月)

(1) 李 国務総理との会談

出席者:

(韓国側) 李 国務総理、徐 科学技術部長官、崔 韓国電力社長、李 原子力委員、姜 原子力学会長、趙 博士

(日本側) 藤家原子力委員長代理 他

- 李国務総理より、以下の意見が述べられた。
 - 原子力開発に関し日韓の開きは大きいものの、韓国としては日本の進め方や経験を参考にしてその開発を進めていきたいと考えている。
 - 原子力は人類を豊かにするものであり、生命科学や色々な分野で使うべきと考えている。そのため、日韓協力を進めつつ相互の進展に努めたい。是非専門家同士の協力を進めたい。
- 藤家原子力委員長代理より、総理の意見に同感であり、協力を進めていきたい旨の意見が述べられた。

(2) PBNC 発表

初日の Keynote Address で、藤家原子力委員長代理が「Nuclear Policy and the long-term Program of Japan」と題する発表を行った。